HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	Hokkaido University Sustainability Weeks 2007 : Annual Report
Issue Date	2017-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/65166
Type	report
File Information	28_Sustainability Weeks 2007.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

Hokkaido University
Sustainability Weeks 2007

Annual Report



Secretariat of Sustainability Weeks
Hokkaido University

March, 2017

About This Document

This is the annual report of the Sustainability Weeks which is a campaign Hokkaido University launched in 2007 to promote research and education for the realization of a sustainable society. This mainly consists of PDF files converted from the website of the Sustainability Weeks 2007.

To keep the records as of when the events were held, some pages include out-of-date information, website links, and contact information which is not valid currently.

This is the English annual report of Sustainability Weeks 2007. Its Japanese version and other years' annual reports of Sustainability Weeks are available on the website as well. We are glad if you refer to them for your better understanding.

Also, please understand that it is difficult to answer inquiries about the event details since the only event planners and host members at that time have detailed information. We hope this document helps you somehow to contribute to achieve a sustainable society.

Secretariat of Sustainability Weeks
Hokkaido University
March, 2017

Contents

1. Overview of Sustainability Weeks 2007

1.1 Features of this year 2

1.2 Website for Sustainability Weeks 2007 (Japanese only) 3

1.3 Flyers for Sustainability Weeks 2007 (Japanese only) 5

2. Websites of the Events and Activities

2.1 List of events and activities (October 20-31, 2007)..... 10

2.2 List of events and activities in "Sustainability Marathon" (September - November, 2007)..... 13

2.3 List of events and activities in "Sustainability Marathon" (December, 2007 - January, 2008)..... 17

2.4 List of events and activities in "Sustainability Marathon" (February - June, 2008)..... 19

3. Websites of Related Events

3.1 Japan-Russia Youth Exchange Forum..... 30

3.2 Japan-Russia Student Forum 2007 31

3.3 UNU Global Seminar – Hokkaido Session 33

3.4 Program of UNU Global Seminar – Hokkaido Session 35

1. Overview of Sustainability Weeks 2007

Features of This Year

- Event period : Sat, October 20 – Wed, October 31, 2007
- Number of participants : approx.800
- Number of events : 6
- Points worth special mention:
    - The Promotion Committee for the Hokkaido University Initiative for Sustainable Development (HUISD), headed by the University's president, launched the Sustainability Weeks (SW) program to build the University's brand and give publicity to the University's international activities in the field of sustainable development.
    - In the run-up to the July 2008 G8 Hokkaido Toyako Summit, at which the leaders of the Group of Eight major economies met to discuss global issues, the Promotion Committee for HUISD established a working group for the summit and also decided to launch the Sustainability Marathon campaign, including SW 2007, from September 2007 to July 2008. The campaign was intended to promote research and education toward the development of a sustainable society through the organization of international symposiums and public lecture meetings on related topics.
    - As part of the Sustainability Marathon, a total of 29 programs (including SW 2007) were implement in academic year 2007 (from September 2007 to March 2008).
    - In parallel with the SW program, Hokkaido University strengthened its collaborative relationship with the United Nations University. To promote the integration of sustainable development into graduate education, the University decided to join the initiative of the United Nations University Institute for the Advanced Study of Sustainability (UNU-IAS) to establish the Promotion of Sustainability in Postgraduate Education and Research network (ProsPER.Net), a consortium of leading higher education institutions in the Asia-Pacific region that are committed to sustainable development. It was also decided that an inaugural meeting of the Network be held at Hokkaido University during the Sustainability Weeks in the following year. Hokkaido University and United Nations University also cohosted the *United Nations University Global Seminar 7th Hokkaido Session: Forests and the Environment in the Era of Globalization – Considering Global Sustainability in Hokkaido* on the University's Sapporo Campus and Tomakomai Experimental Forest premises from August 22 to 25. The event attracted 33 college students.

サステナビリティ・ウィーク2007

日程 2007年10月20日～31日 **（終了しました）**





10月20日～31日に、「サステナビリティ・ウィーク2007」を開催しました。

3つの市民講座、2つの国際シンポジウム、新研究棟の開所式を開催し、延べ800人以上が参加しました。

市民向け公開講座は、地球環境問題を話し合う「G8北海道洞爺湖サミット」が2008年に開催されるのに先駆け、研究者が解明した重要な環境課題を市民に公開することを目的として開催されました。

市民公開講座：自然再生と地域再生 ー自然の順応的管理と社会 -

- 日付：10月20日
- 主催者：文学研究科特色ある研究プロジェクト「環境と公正の応用人文学」
- 共催者：サステナビリティ・ガバナンス・プロジェクト
- 会場（言語）：人文・社会科学総合教育研究棟W203教室　（日本語）

市民公開講座：地球温暖化で北海道の環境はどう変わるのか？-

- 日付：10月21日
- 主催者：「持続可能な開発」国際戦略本部
- 会場（言語）：　「U-cala（ユーカラ）」内田洋行北海道支社1F　（日本語）

市民公開講座：水環境とのつきあい方を展望する-

- 日付：10月24日
- 主催者：21世紀COEプログラム「流域圏の持続可能な水・廃棄物代謝システム」
- 会場（言語）：ホテル・ロイトン札幌　（日本語）

持続可能な水環境 国際会議

International Conference on Sustainable Water Environment: Integrated Water Resources Management - New Steps

- 日付：10月24日～10月25日
- 主催者：21世紀COEプログラム「流域圏の持続可能な水・廃棄物代謝システム」
- 会場（言語）：ホテル・ロイトン札幌　（英語）

人獣共通感染症リサーチセンター実験研究棟落成記念式典

Opening Ceremony of Research Center for Zoonosis Control

- 日付：10月30日
- 主催者：人獣共通感染症リサーチセンター
- 会場（言語）：人獣共通感染症リサーチセンター　（英語）

人獣共通感染症制圧のための国際シンポジウム 「人獣共通感染症と戦うために」

International Symposium for Zoonosis Control - Prescription for Fighting against Zoonoses

- 日付：10月31日
- 主催者：21世紀COEプログラム「人獣共通感染症制圧のための研究開発」
- 会場：　北海道大学　学術交流会館　（英語）

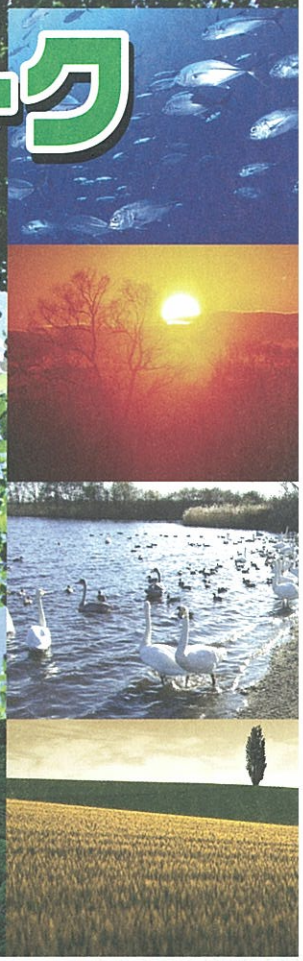
北海道大学の組織	工学院, サステナビリティ・ウィーク2007, 「持続可能な開発」国際戦略本部, 人獣共通感染症リサーチセンター, 文学研究科
カテゴリ	会議・シンポジウム・フォーラム・セミナー

HOKKAIDO UNIVERSITY

北海道大学 サステナビリティ・ウィーク 2007

市民向け公開講座

地球環境問題を話し合う“G8北海道洞爺湖サミット”が2008年に開催されるのに先駆け北海道大学は、研究者が解明した重要な環境課題を市民の皆様に公開します。地球環境はどれくらい変化してきたのか?どのように自然と付き合ってゆけばいいのか?安全で快適な社会を続けるには、何をしたら良いのか?こういった研究課題について、「解明したこと」や「これからもっと研究が必要なこと」を、第一線の研究者が分かりやすく説明します。



講演 20日(土)

自然再生と地域再生——自然の順応的管理と社会

●とき:2007年10月20日(土) 13:00〜16:30

●ところ:北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟W203教室

□主催者:文学研究科特色ある研究プロジェクト「環境と公正の応用人文学」□共催者:サステナビリティ・ガバナンス・プロジェクト

問い合わせ先:大学院文学研究科　宮内泰介　TEL 011-706-4150　E-mail:miyauchi@let.hokudai.ac.jp

講演 21日(日)

地球温暖化で北海道の環境はどう変わるか?

●とき:2007年10月21日(日) 13:30〜17:30

●ところ:「U-cala(ユーカラ)」内田洋行北海道支社1F

主催・問い合わせ先:「持続可能な開発」国際戦略本部　TEL 011-706-2093　E-mail:kokuryu@general.hokudai.ac.jp

講演 24日(水)

水環境とのつきあい方を展望する

●とき:2007年10月24日(水) 9:00〜12:00

●ところ:ホテル・ロイトン札幌

主催・問い合わせ先:21世紀COEプログラム「流域圏の持続可能な水・廃棄物代謝システム」
TEL 011-706-7162　E-mail:tk@eng.hokudai.ac.jp

参加費 無料

●お申し込みウェブサイト URL:http://www.sustain.hokudai.ac.jp/week

●人　数:各々先着150人、定員になり次第締め切ります。●申込開始日:9月21日(金)

【お申し込み方法】
メール、電話、FAXにてお申し込み下さい。
詳細は裏面をご参照下さい。

HOKKAIDO UNIVERSITY

非木材紙 竹パルプ100%
環境にやさしい紙を使用しています。

G8 北海道洞爺湖サミットに向け北海道大学は、

Sustainability Research and Education Promotion Marathon
「接続可能な社会づくりに向けた研究・教育推進キャンペーン」を2007年9月に開始しました。

持続可能な社会のあり方を考える週間
さらに、10月下旬を「サステナビリティ・ウィーク 2007」と設定し、市民向け公開講座「第一弾」を開催します。

講演 20日(土) 自然再生と地域再生——自然の順応的管理と社会

●と き：2007年10月20日（土） 13:00〜16:30
●ところ：北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟W203教室

□主催者：文学研究科特色ある研究プロジェクト「環境と公正の応用人文学」
□共催者：サステナビリティ・ガバナンス・プロジェクト

12:30	受付開始
13:00	開会
13:10	**講演**「コウノトリから見えてくる地域の保全」 池田啓（兵庫県立コウノトリの郷公園研究部長、兵庫県立大学教授）
14:00	**報告**「これからの自然環境管理の思想」 鬼頭秀一（東京大学教授）
	「不確実な科学、不確実な未来と地域環境」 佐藤哲（長野大学教授、元WWFジャパン自然保護室長）
	「アダプティブ・ガバナンスと市民調査」 宮内泰介（北海道大学文学研究科准教授）
15:00	パネル・ディスカッション

講演 21日(日) 地球温暖化で北海道の環境はどう変わるか？

●と き：2007年10月21日（日） 13:30〜17:30
●ところ：「U-cala（ユーカラ）」内田洋行北海道支社1F（札幌市中央区大通東3）

□主催者：「持続可能な開発」国際戦略本部
□後 援：札幌市、札幌国際プラザ

聞き手：隈本邦彦
科学技術コミュニケーター養成ユニット特任教授

13:00	受付開始
13:30	開会
13:40	**講演1**：地球温暖化を防ぐにはどの程度CO_2を削減すべきか？ 山中康裕（北海道大学環境科学院准教授）
14:30	**講演2**：地球温暖化のカナリア オホーツク海 中野渡拓也（北海道大学低温科学研究所博士研究員）
15:15	**講演3**：地球温暖化に伴う水産食糧資源の将来展望 帰山雅秀（北海道大学水産科学院教授）
15:45	質問・討論
終了後	交流会

※11月17日（土）には公開講座第2弾を同会場で開催します。

講演 24日(水) 水環境とのつきあい方を展望する

（全て英語講演 同時通訳あり）

●と き：2007年10月24日（水） 9:00〜12:00
●ところ：ホテル・ロイトン札幌（札幌市中央区北1条西11-1）

□主催者：21世紀COEプログラム「流域圏の持続可能な水・廃棄物代謝システム」
□後 援：北海道河川防災研究センター、札幌国際プラザ

8:30	受付開始
9:00	開会
9:20	**講演1**：持続的な水利用を可能にする水管理システム ピーター・ウィルダラー（ヨーロッパ科学技術アカデミー所長）
10:20	**講演2**：総合的な水源管理のとりくみ 丹保憲仁（北海道大学名誉教授）
11:20	**講演3**：水環境と鳥インフルエンザの関係 喜田宏（北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター長）

※10月30日（火）には人獣共通感染症リサーチセンターの新しい研究施設の開所式が行われます。

お申し込みFAX用紙

●お申し込みは、メール、電話、FAXにてお申し込み下さい。

●下記ウェブサイトよりお申し込み下さい。
URL:http://www.sustain.hokudai.ac.jp/week

下記お申し込み用紙に必要事項をご記入の上、各々のお申し込み先へFAXをお送り下さい。

●10月21日講演分お申し込み先
「持続可能な開発」国際戦略本部
☎ 011-706-2093
FAX 011-706-2095

●10月24日講演分お申し込み先
21世紀COEプログラム
☎ 011-706-7162
FAX 011-706-7366

●10月20日講演のお申し込みは不要です。直接会場までお越し下さい。

■ご記入欄

お名前	フリガナ	FAX番号	- -
ご住所	北海道 市 町 村	年齢	・〜10代 ・20代 ・30代 ・40代 ・50代 ・60代 ・70代〜
		お申し込み	・10月21日講演分 ・10月24日講演分

HOKKAIDO UNIVERSITY

市民向け公開講座
《第2弾》

世界はいかに地球温暖化に立ち向かうのか？

地球環境問題を話し合う“G8北海道洞爺湖サミット”が2008年に開催されるのに先駆け北海道大学は、環境課題に関するこれまでの研究成果を市民の皆様に公開しています。

市民講座・第2弾では、地球温暖化を食い止めようとする国際的な動きについて最新情報をご提供します。

10年前、地球温暖化がこれ以上進行しないようにと願う幾つかの国が集まって『京都議定書』という名の国際ルールを作りました。その有効期限が、2012年で切れます。そこで、京都議定書に代わる新しい国際ルールを作るための会議*が、12月にインドネシア・バリで開催されます。この新ルールは、経済や生活などに大きな影響を与えます。G8各国は新ルールに極めて高い関心を持っており、来年8月に開催されるG8北海道洞爺湖サミットでもルールの中身が話し合われる予定です。

この”新ルール”に係わる世界の国々の動きについて関心のある方、国際会議の焦点をより一層理解したい方は、ぜひ第2回市民講座にご参加ください。

*気候変動枠組条約第13回締約国会議のこと。通称COP13（コップ13）と呼ばれる。





●と　き：2007年11月17日（土）14:00～17:00

●ところ：ユビキタス協創広場「U-cala（ユーカラ）」内田洋行北海道支社1F（札幌市中央区大通東3）

□主催者：北海道大学「持続可能な開発」国際戦略本部、公共政策大学院　□後　援：札幌国際プラザ

参加費 無料

●お申し込みウェブサイト URL:http://www.sustain.hokudai.ac.jp/1117

●人　数：先着150人、定員になり次第締め切ります。●申込開始日：10月21日（日）

この行事は「持続可能な社会づくりに向けた研究・教育推進キャンペーン」の一環です。

【お申し込み方法】
メール、電話、FAXにてお申し込み下さい。
詳細は裏面をご参照下さい。



HOKKAIDO UNIVERSITY

非木材紙 竹パルプ100%
環境にやさしい紙を使用しています。

G8 北海道洞爺湖サミットに向け北海道大学は、

「持続可能な社会づくりに向けた研究・教育推進キャンペーン」

"Sustainability Research and Education Promotion Marathon"（サステナビリティ リサーチ アンド エデュケーション プロモーション マラソン）を2007年9月に開始しました。

毎月、国際会議や市民講座、ワークショップを開催して、持続可能な社会づくりへの関心と行動を喚起して行きます。

取り組みの詳細はウェブサイトでご紹介しています。http://www.sustain.hokudai.ac.jp/g8

市民向け公開講座《第2弾》

世界はいかに地球温暖化に立ち向かうのか？

●とき:2007年11月17日（土）14:00〜17:00

●ところ:ユビキタス協創広場「U-cala（ユーカラ）」
内田洋行北海道支社1F（札幌市中央区大通東3）



□主催者:北海道大学「持続可能な開発」国際戦略本部、公共政策大学院　□後　援:札幌国際プラザ

14:00	開会
14:10	講演「世界の国々はいかに地球温暖化に立ち向かうのか?—京都議定書後の国際取り決めに向けて—」 堀口健夫（北海道大学大学院公共政策大学院准教授）
15:00	講演「中国はいかに地球温暖化に立ち向かうのか?」（英語講演、通訳付） 張坤民（元中国国家環境保護局副局長、清華大学・北京大学教授）
15:50	休憩
16:00	講演「G8 はいかに地球温暖化に立ち向かうのか?」 南川秀樹（環境省地球環境局長）
16:30	講演「市民はいかに地球温暖化に立ち向うのか?」 杉山さかえ（北海道グリーンファンド　理事長）
16:40	総合質疑
17:00	閉会

北海道大学の公共政策大学院や工学研究科、地球環境科学院などでは、環境経済学や環境法、地球環境学、森林政策学といった分野の数多くの専門家が持続可能な社会を実現するために必要な公共政策のあり方を研究し、政策の担い手を育成しています。

お申し込みFAX用紙

（メール、電話、FAXにてお申し込み下さい）

下記お申し込み用紙に必要事項をご記入の上、お申し込み先へFAXをお送り下さい。

●下記ウェブサイトよりお申し込み下さい。
URL:http://www.sustain.hokudai.ac.jp/1117

北海道大学「持続可能な開発」国際戦略本部
☎ 011-706-2093
FAX 011-706-2095

■ご記入欄

お名前	フリガナ	FAX番号	- -
ご住所	北海道　市町村	年齢	・〜10代　・20代　・30代　・40代　・50代　・60代　・70代〜

2. Websites of the Events and Activities

List of Events and Activities in "Sustainability Weeks 2008"

2007

Date	October 20, 2007 Finished
Title	Lecture: Recovery of Deteriorated Nature and Community – Adaptive Management for Natural Environment and Society
Organizer	Graduate School of Letters, Special Research Project
Venue	Hokkaido University
URL	-
Inquiry	-
Language	Japanese

Date	October 21, 2007 Finished
Title	Lecture: How Global Warming Change Environment in Hokkaido
Organizer	Hokkaido University Initiative for Sustainable Development (HUISD)
Venue	「U-cala」 Uchida Yoko Co. Hokkaido Branch Office
URL	-
Inquiry	-
Language	Japanese

Date	October 24, 2007 Finished
Title	Lecture: Sustainable Water Management
Organizer	21st Century COE Program "Sustainable Metabolic System of Water and Waste for Area-Based Society"
Venue	Royton Sapporo
URL	-
Inquiry	-
Language	Japanese

Date	October 24-25, 2007 Finished
Title	International Conference on Sustainable Water Environment: Integrated Water Resources Management - New Steps
Organizer	21st Century COE Program "Sustainable Metabolic System of Water and Waste for Area-Based Society"
Venue	Royton Sapporo
URL	http://www.eng.hokudai.ac.jp/COE-area/topics/pdf/071024IC.pdf
Inquiry	-
Language	English

Date	October 27, 2007 Finished
Title	Lecture: Imitation Problem of Indigenous Art
Organizer	Hokkaido University Center for Ainu and Indigenous Studies
Venue	Hokkaido University
URL	-
Inquiry	-
Language	Japanese

Date	October 30, 2007 Finished
Title	Opening Ceremony of Research Center for Zoonosis Control
Organizer	Research Center for Zoonosis Control
Venue	Research Center for Zoonosis Control
URL	-
Inquiry	-
Language	English

Date	October 31, 2007 Finished
Title	International Symposium for Zoonosis Control - Prescription for Fighting against Zoonoses
Organizer	21st Century COE Program "Program of Excellence for Zoonosis Control"
Venue	Hokkaido University Conference Hall
URL	http://www.vetmed.hokudai.ac.jp/coe/event/14th_program.pdf
Inquiry	-
Language	English

List of events and Activities in "Sustainability Marathon"

September - November 2007

Date	September 11-27, 2007 Finished
Title	Zoonosis Control Training Course for International Collaboration Centers 2007
Organizer	Graduate School of Veterinary Medicine
Language	English
URL	-
Inquiry	-
Venue	Hokkaido University

Date	September 17 – October 11, 2007 Finished
Title	Training Course: Promoting Forest Ecotourism to Revitalize Regional Economies in Africa
Organizer	Graduate School of Agriculture
Venue	Sapporo City
URL	-
Inquiry	-
Language	English

Date	September 21-22, 2007 Finished
Title	Int'l Symposium on In-situ Characterization of Catalyst -Presence and Future Aspects
Organizer	Catalysis Research Center
Venue	Creative Research Initiative "Sousei"
URL	http://www.hucc.hokudai.ac.jp/~q16691/20thCRC_IS/index.htm
Inquiry	-
Language	English

Date	September 24-25, 2007 Finished
Title	Japan Russia Student Forum 2007
Organizer	Hokkaido University Initiative for Sustainable Development (HUISD)
Venue	Hokkaido University Conference Hall
URL	http://www.jrex.or.jp/ja/ja_noindex.html
Inquiry	-
Language	English

Date	September 25-26, 2007 Finished
Title	International Symposium on Plant Science for Biomass & Food Production in Acid Soil - Recent Advances Physiology, Genetics and Genomics Studies -
Organizer	Creative Research Initiative "Sousei" · Division of Innovative Research: Non-Traditional Science
Venue	Creative Research Initiative "Sousei"
URL	-
Inquiry	-
Language	English

Date	September 25, 2007 Finished
Title	CRC International Symposium in Lyon on Cross-Coupling & Organometallics (in France)
Organizer	Catalysis Research Center
Venue	University of Lyon
URL	http://www.cpe.fr/crcsymposium/
Inquiry	-
Language	English

Date	October 1-5, 2007 Finished
Title	International Symposium on The Origin and Evolution of Natural Diversity
Organizer	Catalysis Research Center
Venue	Hokkaido University Conference Hall
URL	http://nature.sci.hokudai.ac.jp/symposium/origin-program914.pdf
Inquiry	-
Language	English

Date	November 17, 2007 Finished
Title	Lecture： How Global Community Tackles Global Warming?
Organizer	Hokkaido University Initiative for Sustainable Development (HUISD), Public Policy School
Venue	「U-cala」Uchida Yoko Co. Hokkaido Branch Office
URL	http://sustain.oia.hokudai.ac.jp/1117/
Inquiry	-
Language	Japanese

Date	November 17, 2007 Finished
Title	Lecture：Significance of the adoption of the UN Declaration on the Rights of Indigenous People
Organizer	Hokkaido University Center for Ainu and Indigenous Studies
Venue	Hokkaido University
URL	http://www.cais.hokudai.ac.jp/files/1117.pdf
Inquiry	-
Language	Japanese

Date	November 30, 2007 Finished
Title	Lecture： Online materials for stimulating the use of indigenous languages: Example of Hawaiian
Organizer	Hokkaido University Center for Ainu and Indigenous Studies
Venue	Hokkaido University
URL	http://www.cais.hokudai.ac.jp/files/1117.pdf
Inquiry	-
Language	Japanese

List of events and Activities in "Sustainability Marathon"

December 2007 - January 2008

Date	December 15-16, 2007 Finished
Title	CAIS International Symposium Ainu Culture Promotion Law : Its Past, Present and Future
Organizer	Hokkaido University Center for Ainu and Indigenous Studies
Venue	Hokkaido University
URL	-
Inquiry	-
Language	English, Japanese

Date	January 16-24, 2008 Finished
Title	Region Workshop for Avian Influenza Control
Organizer	Graduate School of Veterinary Medicine
Venue	Hokkaido University Research Center for Zoonosis Control
URL	-
Inquiry	-
Language	English

Date	January 23, 2008 Finished
Title	Frontiers of Gender Studies: Gender Medicine
Organizer	HU Working Group for the Development of Gender Education and Research
Venue	Hokkaido University
URL	-
Inquiry	-
Language	Japanese

Date	January 24-26, 2008 Finished
Title	Seoul National University and Hokkaido University Joint Symposium
Organizer	Seoul National University, Hokkaido University
Venue	Seoul National University
URL	-
Inquiry	International Affairs Division, Hokkaido University TEL:+81-11-706-2334
Language	English

Date	January 30, 2008 Finished
Title	Pan-Okhotsk Region International Symposium: Expanding Economic and Environmental Exchanges between Hokkaido and the Russian Far East
Organizer	Hokkaido Regional Development Bureau, Hokkaido University Initiative for Sustainable Development (HUISD)
Venue	Kyosai Salon 8F “Fuyo-no-Ma” Room (Kyosai Bldg., Kita 4-jo, Nishi 1-chome, Chuo-ku, Sapporo)
URL	http://sustain.oia.hokudai.ac.jp/sw2008/okhotsk_en
Inquiry	Hokkaido Regional Development Bureau, the Ministry of Land, Infrastructure and Transport, Japan Tel: +81-11-709-2311 Fax: +81-11-736-5859
Language	Japanese, Russian

List of events and Activities in "Sustainability Marathon"

February - June 2008

Date	February 6, 2008 Finished
Title	International Education on Sustainable Society at Hokkaido University
Organizer	Project for International Education on Sustainable Society at Hokkaido University
Venue	Conference room, Enreiso, 2F. Hokkaido University
URL	http://sustain.oia.hokudai.ac.jp/huisd/blog/activity/2931
Inquiry	E-MAIL:yuchida[at]sgp.hokudai.ac.jp
Language	English

Date	February 8, 2008 Finished
Title	Design learned from Environment
Organizer	Hokkaido University Public Relations Division
Venue	Hokkaido University
URL	http://www.hokudai.ac.jp/shinchaku.php?did=205 (Japanese)
Inquiry	TEL:011-706-2610 E-MAIL:kouhou@jimu.hokudai.ac.jp
Language	Japanese

Date	February 12, 2008 (Time: 10:00-12:00) Finished
Title	Climate Change and Human Security
Organizer	Global Land Project, Sapporo Nodal Office
Venue	First Floor, Sustainability Governance Project (SGP), Hokkaido University, Kita 9 Nishi 8, Kitaku, Sapporo
URL	Poster (PDF 170KB)
Inquiry	-
Language	English

Date	February 29-March 3, 2008 Finished
Title	Tourism Creation Forum 2008; The Rise of Neo Tourism
Organizer	Hokkaido University Center for Advanced Tourism Studies
Venue	Sapporo Convention Center (Higashi-sapporo 6 jo 1-chome 1-1 Shiroishi-ku, Sapporo,Japan)
URL	http://www.cats.hokudai.ac.jp/~shikida-seminar/forumtop.htm (Japanese)
Inquiry	E-Mail: h_tourismforum@yahoo.co.jp
Language	Japanese

Date	March 8-9, 2008 Finished
Title	Hokkaido University Days (in Beijing)
Organizer	Hokkaido University Beijing Office
Venue	University of Science and Technology Beijing
URL	-
Inquiry	kokuryu[at]general.hokudai.ac.jp
Language	Chinese, Japanese

Date	March 23,2008 Finished
Title	Public Lecture: Future of Negotiation on Global Warming
Organizer	Hokkaido University Initiative for Sustainable Development (HUISD), Public Policy School
Venue	"U-cala" Uchida Yoko Co. Hokkaido Branch Office
URL	http://sustain.oia.hokudai.ac.jp/0323/ (Japanese)
Inquiry	TEL: +81-(0)11-8031, E-mail:sw2@oia.hokudai.ac.jp
Language	Japanese

Date	May 17, 2008 (13:00-16:30) Finished
Title	Being Indigenous and Woman：Gender History for Self-Reliance and Borderless Development

Outline

In regard to gender equality, a prerequisite for a sustainable society, the actual situation of women and the problems they face will be discussed. Examples of the Native Americans and Ainu will be introduced.

Organizer	HU Working Group for the Development of Gender Education and Research, The Gender History Association of Japan
Venue	Hokkaido University Humanities and Social Sciences Classroom Bldg.
Registration	Not required (Charge-free)
URL	Poster (PDF 700KB) (Japanese)
Inquiry	Phone: +81-(0)11-706-4085, E-mail: june@let.hokudai.ac.jp
Language	Japanese
Intended Audience	General Public, Researchers, College Students

Date	May 22, 2008 (10:00-12:30) Finished
Title	Neighbors must share the Environment that links them: Dialogue with the Youth Delegation from Russia
Outline	Together with 50 elite youths from Russia invited to Japan, we will hear reports on the leading-edge achievements of Japan's environmental research.
Organizer	Japan Russia Youth Exchange Commission, Hokkaido University
Venue	Hokkaido University Conference Hall
Registration	Not required (Charge-free)
URL	http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/jp/seminors/archive/conf2008.html#5-22 (Japanese)
Inquiry	Phone: +81-(0)11-706-2388, FAX: +81-(0)11-706-4952
Language	Japanese, Russian
Intended Audience	General Public, Researchers, College Students

Date	May 24, 2008 (14:00-15:30) Finished
Title	Science Café Event：The Bio-diversity & Sapporo Maruyama Zoo

Outline

A specialist on birds of prey will elaborate on a Sapporo Maruyama Zoo project to breed Steller's sea eagles and return them to the wild. The importance of rare animal protection will also be considered.

Organizer	Communicators in Science and Technology Education Program (CoSTEP)
Venue	Sapporo55 Bldg. (N5, W5, Sapporo)
Registration	Not required (Charge-free)
URL	http://costep.hucc.hokudai.ac.jp/sw2008/ (Japanese)
Inquiry	Phone: +81-(0)11-706-3276, office@costep.hucc.hokudai.ac.jp
Language	Japanese
Intended Audience	General Public, Hihg School Students

Date	May 27, 2008 Finished
Title	University-led Ventures Business Hokkaido Forum

Outline

Venture business managers, the Japan Venture Capital Association Chairman and the Yomiuri Shinbun's Science Division Director will discuss the environmental contribution and growth strategy of university-led ventures with unique environmental technologies and business models.

Organizer	Hokkaido University, The Yomiuri Shimbun, Organization of the Hokkaido Bureau of Economy, Trade and Industry
Venue	Hokkaido University Clark Memorial Student Center
Registration	Not required (Charge-free)
URL	http://www.hkd.meti.go.jp/hokid/bmcontest2/index.htm (Japanese)
Inquiry	Phone: +81-(0)11-706-2959, k-sato@cast.hokudai.ac.jp
Language	Japanese
Intended Audience	General Public, Researchers, College Students

Date	May 31, June 21, July 19, 2008 (17:00-18:00) Finished
Title	Radio Program "Creating a Sustainable Society"
Outline	
Feature segments called “Creating a Sustainable Society” will be broadcast as part of a popular weekly radio program.	
Organizer	Communicators in Science and Technology Education Program (CoSTEP)
Frequency	Sapporo Community FM 76.2 MHz
URL	http://costep.hucc.hokudai.ac.jp/sw2008/ (Japanese)
Inquiry	Phone: +81-(0)11-706-3276, office@costep.hucc.hokudai.ac.jp
Language	Japanese
Intended Audience	From Primary School Students to Researchers

Date	June 11-13, 2008 Finished
Title	JST Presto Symposium on Mathematical Sciences towards Environmental Problems
Outline	
In this symposium, researchers from various disciplines discuss how mathematical approaches contribute to environmental problems through presentation of their recent research developments and poster sessions.	
Organizer	JST Presto Project, Hokkaido University Graduate School of Science (Department of Mathematics)
Venue	Hokkaido University Faculty of Science Bldg. #8, Room 309
Registration	Not required (Charge-free)
URL	http://www.math.sci.hokudai.ac.jp/sympo/080611/index_en.html
Inquiry	cri@math.sci.hokudai.ac.jp
Language	English
Intended Audience	Researchers
Speaker's Slide	Download speaker's slides(Total 21 files) (Link to a page in HUSCAP) http://eprints.lib.hokudai.ac.jp/dspace/handle/2115/34726?locale=en

Date	June 14, 2008 (13:00-17:00) Finished
Title	Environmental Forum in Lake Toya
Outline	
	Lake Toya has been subject to both natural and human disturbance. Governments and researches will discuss environments and resources of Lake Toya and Mt. Usu in the past, present and future.
Organizer	Filed Science Center for Northern Biosphere, Hokkaido University
Venue	Toya Sogo Center (Toyako-cho [Toyako Town])
Registration	Not required (Charge-free)
URL	http://congress.coop.hokudai.ac.jp/lake-toya/
Inquiry	Phone: +81-(0)11-706-2598, hueda@fsc.hokudai.ac.jp
Language	Japanese
Intended Audience	General Public, Researchers
Abstracts	http://hdl.handle.net/2115/34124 (Link to a page in HUSCAP)

Date	June 15, 2008 (10:00-17:00) Finished
Title	Human Dimensions of Invasive Alien Species Issues
Outline	
	Social consensus-building, an essential part of addressing major environmental issues caused by non-native species such as stag beetles and raccoons, as well as ideal forms of future measures will be discussed from the viewpoints of humanities and social science.
Organizer	Graduate School of Letters
Venue	Hokkaido University Conference Hall
Registration	Not required (Charge-free)
URL	-
Inquiry	Phone: +81-(0)11-706-4163, tikeda@let.hokudai.ac.jp
Language	Japanese
Intended Audience	General Public, Researchers, College Students

Date	June 15-July 31, 2008 (9:30-16:30)
Title	Museum Exhibit "Knowledge of University for All the People"

Outline

A variety of research results and materials collected by researchers at Hokkaido University during its 130-year history will be exhibited for the enjoyment of people from around the world.

Organizer	The Hokkaido University Museum
Venue	The Hokkaido University Museum
Registration	Not required (Charge-free)
URL	http: //museum-sv.museum.hokudai.ac.jp (To be prepared)
Inquiry	Phone: +81-(0)11-706-2658, museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp
Language	English, Japanese
Intended Audience	From primary school students to researchers
Report	: http://hdl.handle.net/2115/34602 (Link to a page in HUSCAP)
Deliverables	: Leaflet (English version)http://hdl.handle.net/2115/34601

Date	June 16-17, 2008 Finished
Title	Int'l Symposium on "Nanotoxicology Assessment & Biomedical, Environmental Application of Fine Particles & Nanotubes" (ISNT2008)

Outline

The biological implications and safety of applying nanotechnologies (such as carbon nanotubes, photocatalysts and biomimetic nanocomposites) to biomedicine on levels of DNA, cells and tissues will be discussed.

Organizer	Committee of “Nanotoxicology Assessment and Biomedical Application of Fine Particles and Nanotubes”
Chair	Fumio Watari, Hokkaido Univ. / Kazuyuki Tohji, Tohoku Univ.
Venue	Hokkaido University Conference Hall
Registration	Required (Charged)
URL	http://sw2008.jp/nano
Inquiry	Phone: +81-(0)11-706-4251, nano@den.hokudai.ac.jp
Language	English
Intended Audience	Researchers, College Students

Date	June 17-August 30, 2008 (9:30-16:30)
Title	Museum Exhibit "Environment and Resources of Lake Toya and Usu Volcano Area"

Outline

An exhibition on the relationships between natural disasters and human culture/history at the Lake Toya and the Usu Volcano area featuring the natural environment and diverse resources.

Organizer	The Hokkaido University Museum
Venue	The Hokkaido University Museum
Registration	Not required (Charge-free)
URL	http://museum-sv.museum.hokudai.ac.jp (To be prepared)
Inquiry	Phone: +81-(0)11-706-2658, museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp
Language	English, Japanese
Intended Audience	From primary school students to researchers

Date	June 19, 2008 (15:00-17:00) Finished
Title	Changing Polar Regions - Research Frontier and Its Education -

Outline

Researchers on cold areas covered with snow and ice, such as the North and South Poles, will shed light on the global environmental changes currently taking place, their possible causes and future problems through visual presentation.

Organizer	International Antarctic Institute Project
Venue	Sapporo Dome (Integrated Exhibition of the Environment 2008)
Registration	Not required (Charge-free)
URL	http://wwwearth.ees.hokudai.ac.jp/IAI/ (To be prepared)
Inquiry	FAX: +81-(0)11-706-7142, iai@lowtem.hokudai.ac.jp
Language	Japanese
Intended Audience	General Public, College Students, High School Students

Date	June 19, 2008 (13:00-17:00) Finished
Title	Hokkaido & Far-east Russia Environment Forum for Sustainable Development

Outline

Tackling environmental questions concerning the Okhotsk Sea and its shores requires international and interdisciplinary cooperation. Our forum will integrate not only nature and social science scholars, but those engaged in administration from Russia's Far East and Hokkaido.

Organizer	Hokkaido University, Hokkaido Government
Venue	Sapporo Dome (Integrated Exhibition of the Environment 2008)
Registration	~~Required (Charge-free)~~ [Registration for this symposium has been closed because of limited seating.]
URL	http: //sw2008.jp/english/weeks/forum
Inquiry	Phone: +81-(0)11-706-8031, sw2@oia.hokudai.ac.jp
Language	Japanese, Russian
Intended Audience	General Public, Researchers, College Students
Handouts	>Professor, Lubov M. KONDRATJEVA http://hdl.handle.net/2115/34130 >Professor, Keiichirou OOSHIMA http://hdl.handle.net/2115/34135 >Professor, Yasunori SAKURAI http://hdl.handle.net/2115/34133 >Professor, Hitoshi SHOJI http://hdl.handle.net/2115/34134 >Mr, Yury G. TARASENKO http://hdl.handle.net/2115/34131 >Mr, Sergey N. ANDRIENKO http://hdl.handle.net/2115/34129 >Ms. Natalya N. TARABAROVA http://hdl.handle.net/2115/34132 >Mr. LIU Xu http://hdl.handle.net/2115/34117 *Links to pages in HUSCAP

Date	June 21, 2008 (13:00-16:00) Finished
Title	Environmental Leadership Initiative for Asian Sustainability (ELIAS)

Outline

Representatives of universities and graduate schools producing eco-specialists in the Asia-Pacific Region will share their knowledge of curricula and teaching materials. They will also exchange views regarding the potential for human resource development through cooperation by universities, businesses and NGOs.

Organizer	Ministry of the Environment of Japan, United Nations University - Institute of Advanced Studies (UNU-IAS), Hokkaido University
Venue	Sapporo Dome (Integrated Exhibition of the Environment 2008)
Registration	Required (Charge-free)
URL	http://sw2008.jp/english/weeks/ELIAS
Inquiry	Phone: +81-(0)11-706-8031, sw2@oia.hokudai.ac.jp
Language	Japanese/English (Simultaneous interpretation)
Intende Audience	General Public, Researchers, College Students

Date	June 21 - July 11, 2008 Finished
Title	Citizens Media Center Sapporo

Outline

The Research Faculty of Media and Communication will establish the Citizens' Media Center, a place for disseminating information on citizens' activities and opinions, in cooperation with the Citizens Media Center Preparatory Working Group.

Organizer	Citizens Media Center Sapporo Preparatory Working Group
Venue	Clark Memorial Student Center
Registration	Required
URL	http: //imc-sapporo.blogspot.com/
Inquiry	Phone: +81-(0)11-706-6937, IMCsapporo@gmail.com
Language	Chines, English, Japanese, Korean
Intende Audience	General Public, Researchers

3. Websites of Related Events

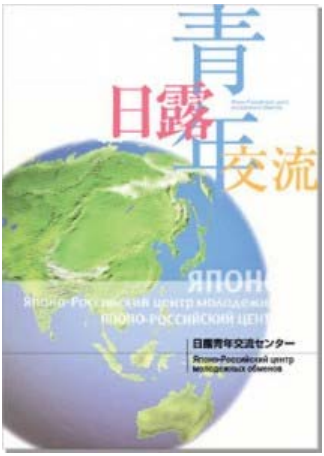
Japan-Russia Youth Exchange Forum on 24 & 25 Sep.

Date | Sep. 24-25, 2007 **(Finished)**

Hokkaido University and Japan Russia Youth Exchange Center will co-host the "Japan-Russia Youth Exchange Forum" on 24 and 25 September 2007 at Hokkaido University, Japan.

Hokkaido University has extensive cooperation with Russia through its various departments/institutes including the Slavic Research Center which has been making noteworthy achievements for Slavic and Eurasian Studies. After the first forum held in Moscow in 2006, HU is privileged to be selected as the co-host for the second forum which is to enhance understandings and friendships among youth in Russia and Japan.

The forum provides sixty promising youths from Russia and Japan for an opportunity to discuss on future-oriented relations for sustainable development. Youth would also engage in various activities through which they are expected to build a basis for lasting friendships.



For more Info

Japan Russia Youth Exchange Center

http://www.jrex.or.jp/ru/ru_noindex.html (in Russian)

(Image above: a pamphlet's front cover of the Center)

Related Link | http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/index-e.html

Organization | Slavic Research Center

Category | Conference/Symposium/Forum/Seminar

Japan Russia Student Forum 2007 at 24-25 Sep.

Date Sep. 24-25, 2007 **(Finished)**

The Japan Russia Student Forum 2007 was held at Hokkaido University (HU), Japan on September 24 and 25, 2007. This forum, titled "Japan and Russia -Sustainable Development of Future Oriented Relationship", was co-hosted by the Japan-Russia Youth Exchange Center and HU. It aimed to provide university students in Japan and Russia the opportunity to discuss future relationships between their countries, recognize through such discussions the importance of developing bilateral relations, and lay the foundation for future exchanges.

As Japan's only university which established a complihensive slavic research institute, Slavic Research Center, HU was privileged to co-host the forum. Through this opportunity, HU could introduce its strong relations with Russia as well as strategic activities concerning sustainable development around the Sea of Okhotsk.



(Photo: Address by Mr. Mikhail Bely, Ambassador of the Russian Federation to Japan)

Program

The first forum was held at Lomonosov Moscow State University last year, and the second forum this year witnessed the participation of 32 Japanese, including five HU students (two undergraduate and three graduate students) and 30 Russians.

Students from both countries were divided into three groups to discuss under the main theme of "Japan and Russia -Sustainable Development of Future Oriented Relationship". Students actively exchanged opinions in English.

Group Discussion Theme

- Role of Japan and Russia for Stable Development of the Asia-Pacific Region
- Cultural Exchange between Japan and Russia in the Globalization Era -Seeking a New Cultural Frontier
- Partnership of Japan and Far East Russia, From a regional point of view

At the plenary session on the second day, results of opinion exchanges were reported from each group. It was pointed out that the reinforcement of Japan-Russia relations will contribute to the stable development of the entire Asia-Pacific region and that strengthened regional exchanges between the Russian Far East and Hokkaido: for example, economic, educational and sister-cit y exchanges. Those exchanges will help improve bilateral relations. The importance of removing stereotypes through cultural exchanges was also pointed out. Akihiro IWASHITA, Professor, Slavic Research Center then summarized the session and brought it to a close.

During the two-day forum, all sorts of programs continued, such as the luncheon hosted by President SAEKI, HU, and the barbecue party on the evening of the first day. Students enjoyed downtown Sapporo and the hands-on experience of Japanese culture at Jozankei Hot Springs on the second day. Japanese and Russian students deepened their mutual understanding through these programs. After the programs in Sapporo, Russian students participated in programs in Tokyo before heading home.

Slavic Research Center

Slavic Research Center, Hokkaido University

Address: N9W7, Sapporo, 060-0809, Japan

Phone : (+81) 11-706-2388, Fax : (+81) 11-706-4952

E-mail: src[at]slav.hokudai.ac.jp

Related Link http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/index-e.html

Organization	Slavic Research Center
Category	Conference/Symposium/Forum/Seminar

UNU Global Seminar – Hokkaido Session 22-25 Aug. 2007

United Nations University (UNU) and Hokkaido University(HU) co-host the 7th Hokkaido Session of UNU Global Seminars on 22-25 August, 2007.

The theme is " Forests and the Environment in the Era of Globalization – Considering Global Sustainability in Hokkaido", and its main venue is in the Experimental Forest of HU in Hokkaido, Japan.



The application period for UNU Global Seminar – Hokkaido Session 2007 is over.

More Info as follows:

Objectives

The UNU Global Seminars are aimed at the understanding among college/university students and young professionals in Japan of pressing issues that are the concern of the United Nations, its Peoples and Member States.

Outlines

This four-day seminar brings together distinguished scholars and practitioners from both Japan and abroad who will give lectures as well as engage in an active exchange with the participants. The format will consist of keynote speeches, lectures, field works and group discussions. The field work will be conducted in/around suburban forest of the Tomakomai Experimental Forest.

Date

22 August – 25 August, 2007 (Wed.-Sat.)

The registration begins in the morning at Hokkaido University and JR Tomakomai Station on 22 August. The seminar ends on 25 August after a farewell lunch. Participants are required to stay for the entire duration of the seminar.

Venue

/// Seminar & Accommodation ///

Tomakomai Experimental Forest, Hokkaido University

Ujitakaoka, Tomakomai, Hokkaido 053-0035

Tel : 0144-33-2171 / Fax : 0144-33-2173

URL: http://forest.fsc.hokudai.ac.jp/~exfor/Toef/hp_e/toef/top.html

/// Public Lecture ///

Hokkaido University Sapporo Campus

N8W5, Kita-ku, Sapporo Hokkaido 060-0808

Tel : 011-706-2916 / Fax : 011-706-2095

URL : http://www.hokudai.ac.jp/en/index.html

Number of participants

36

Certificate

Each participant will receive a UNU certificate upon successful completion of the seminar.

Secretariat

UNU Global Seminar Hokkaido Session Secretariat

United Nations University

5-53-70, Jingumae, Shibuya-ku, Tokyo 150-8925

Tel: 03-3499-2811 / Fax: 03-3499-2828

E-mail: gshokkaido[at]hq.unu.edu

Office hours: Mon.-Fri. 9:30-13:00 / 14:00-17:30

Other Series of UNU Global Seminar

http://www.unu.edu/gs/

History

Having started since 1985 in Kanagawa, Japan, the UNU Global Seminars have expanded 7 areas across Japan as well as Seoul and Hawaii. The 1st Hokkaido Session was held on 28-31 August, 2000. Since the 2nd Session in 2002, it has been held every year at different sites in Hokkaido.

Themes of Hokkaido Session in the past

* 1st Session: The State and Ethnic Groups in the 21st Century

* 2nd Session: Information and Media in the Age of Globalization

* 3rd Session:

* 4th Session: International Cooperation and Education for the Future – from the Perspective of Human Security

* 5th Session: Working together for international peace and the role of civil society

* 6th Session: Economic Development in Northeast Asia and its Contribution to the World – Economic Integration and Globalization-

国連大学グローバル・セミナー 第7回 北海道セッション
United Nations University Global Seminar 7th Hokkaido Session

UNITED NATIONS UNIVERSITY

グローバル化時代の森林と環境
～北の大地で考えるサステイナビリティ～

Forests and the Environment in the Era of Globalization:
Considering Global Sustainability in Hokkaido

2007.08.22–25 (水～土)

公開講座: 北海道大学札幌キャンパス
Public Lectures: Hokkaido University Sapporo Campus

セミナー: 北海道大学苫小牧研究林
Seminar: Tomakomai Experimental Forest

主催: 国連大学
共催: 北海道大学
後援: 外務省、文部科学省、環境省、北海道、札幌市、北海道経済連合会、白老町、むかわ町
協力大学: 北海道教育大学、小樽商科大学、北海学園大学、北星学園大学
協賛: 北海道電力(株)、(株)ニトリ、(株)北洋銀行、北海道旅客鉄道(株)、(株)アークス、(株)タカノ、(株)土屋ホーム、伊藤組グループ、(株)北海道銀行、北海道空港(株)、北海道瓦斯(株)

Organized by: United Nations University
Co-organized by: Hokkaido University
Supported by: Ministry of Foreign Affairs, Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, Ministry of the Environment, Hokkaido Government, City of Sapporo, Hokkaido Economic Federation, Shiraoi Town, Mukawa Town
Cooperating Universities: Hokkaido University of Education, Otaru University of Commerce, Hokkai-Gakuen University, Hokusei Gakuen University
Sponsored by: Hokkaido Electric Power Co., Inc., Nitori, Ltd., North Pacific Bank, Ltd., Hokkaido Railway Co., Ltd., ARCS Co., Ltd., TAQANO CO., LTD., Tsuchiya Home, Ltd., Itogumi Group, Hokkaido Bank, Ltd., Hokkaido Airport Terminal Co., Ltd., Hokkaido Gas Co., Ltd.

セミナーのねらい *Objectives*

国連大学グローバルセミナーは、現代社会が直面している地球規模の問題と国際連合の取り組みについての意識を高めることを目的に開催されています。第７回北海道セッションは、「グローバル化時代の森林と環境～北の大地で考えるサステイナビリティ～」をテーマに、札幌市の北海道大学と苫小牧研究林で開催されます。次世代によりよい環境を引き継いでいくためには、どのような取り組みが必要かなど、グローバルな課題を、実際に森林に身を置き、地域における自然環境保全活動や、エネルギー問題などへの取り組みに関するフィールドワークを通じて考えます。本セミナーでは北海道大学「持続可能な開発」国際戦略本部が取りまとめ役となり、森林に関係する多彩な講師が参加します。受講生は内外の専門家を含む講師との意見交換や学生同士の討論を行い、グループで発表を実施するプロセスを学ぶことができます。また、セミナーを通じて、参加者がテーマに関する知識のみならず、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を身につけることも目的としています。

本セミナーは３泊４日の合宿形式です。最初の３日間は北海道大学が所有する苫小牧研究林研修棟に滞在し、グループ毎にわかれフィールドワークを通じて持続可能性の観点から森林関連の問題を視察・検討します。フィールドワークは、２日間にわたり、次の３つの課題別に分かれて行われます。コースＡ：「人と森との共生」白老町で進められている市民を中心とした里山づくりに関するフィールドワーク。コースＢ：「地域の持続的森林管理と資源循環」むかわ町におけるバイオマスによる木質ペレットやその資源化。コースＣ：「自然環境の保全」ウトナイ湖・支笏洞爺国立公園（環境省）や支笏湖周辺の国有林（北海道森林管理局）における自然環境保全の取り組み。また、最終日には、北大キャンパス情報教育館多目的中講義室に場所を移し、参加者によるグループ毎の発表及び公開講座を実施します。

UNU Global Seminars are conducted annually in several locations throughout Japan and abroad to enhance awareness among students and young professionals about contemporary global issues and the role of the United Nations in addressing them. The 7th Hokkaido Session will be held in August at Hokkaido University (Sapporo) and the Tomakomai Experimental Forest. The theme of this year's session is "Forests and the Environment in the Era of Globalization - Considering Global Sustainability in Hokkaido". The Hokkaido Session will provide an opportunity for participants to discuss what we must do to preserve a healthy environment for the next generation. During fieldwork, participants will explore this global environmental challenge by observing sites where local residents are actively working on environmental conservation and energy issues. The Hokkaido University Initiative for Sustainable Development (HUISD), which will play a coordinating role for the session, has invited a variety of forestry experts to give lectures. Participants will learn the process of making a group presentation through discussing the issues among themselves and exchanging views with the lecturers. Thus, participants not only will be able to acquire knowledge in this area but also will have an opportunity to improve their communication and presentation skills.

The seminar will be structured as a four-day, three-night camp. The first three days will be based at Hokkaido University's Tomakomai Experimental Forest Training Centre. Participants will be divided into several smaller groups to inspect sites facing forest management challenges and to discuss existing problems from the viewpoint of sustainability. The fieldwork will focus on three diverse themes. Course A, "Harmonious coexistence of humans and forests", will include fieldwork in Shiraoi Town, where city residents are working to construct "satoyama" (a natural, harmonious environment of human life and diverse ecosystems, such as forests). Course B, "Community-based forest management and resource recycling", will incorporate fieldwork in Mukawa-cho, where wooden pellets are produced by a biomass technology and utilized as a resource. Course C, "Conservation of the environment", will involve fieldwork at the National Park of Lake Utonai and Shikotsu (Ministry of the Environment) and national forests (Hokkaido Regional Forest Office). The final day of the Hokkaido Session will be held in the Lecture Hall of the Information Education Center at the Hokkaido University Sapporo Campus. Activities will include group presentations by the participants and a public lecture.

諮問委員 *Advisory Committee Members*

委員長 Chairperson

佐伯　浩 Hiroshi SAEKI	北海道大学 総長 President, Hokkaido University

委員 Members

村山 紀昭 Noriaki MURAYAMA	北海道教育大学 学長 President, Hokkaido University of Education
秋山 義昭 Yoshiaki AKIYAMA	小樽商科大学 学長 President, Otaru University of Commerce
朝倉 利光 Toshimitsu ASAKURA	北海学園大学 学長 President, Hokkai-Gakuen University
金井 新二 Shinji KANAI	北星学園大学 学長 President, Hokusei Gakuen University
南山 英雄 Hideo MINAMIYAMA	北海道経済連合会 会長 Chairperson, Hokkaido Economic Federation
高向 巖 Iwao TAKAMUKI	（社）北海道商工会議所連合会 会頭 President, The Federation of Hokkaido Chamber of Commerce and Industry
坂本 眞一 Shinichi SAKAMOTO	北海道経済同友会 代表幹事 Co-chairperson, Hokkaido Committee for Economic Development
佐々木 正丞 Masatsugu SASAKI	北海道経営者協会 会長 President, Hokkaido Employers' Association
北海道 Hokkaido Government	
札幌市 City of Sapporo	
髙島 肇久 Hatsuhisa TAKASHIMA	国連大学 学長特別顧問 Special Adviser to the Rector United Nations University

（敬称略）

プログラム委員 *Programme Committee Members*

委員長 Chairperson

本堂　武夫 Takeo HONDO	北海道大学副学長／理事国際戦略本部グローバルマネージャー Vice President/Global Manager, Hokkaido University Initiative for Sustainable Development (HUISD) , Hokkaido University

委員 Members

柿澤　宏昭 Hiroaki KAKIZAWA	北海道大学農学研究院 教授 Professor, Department of Agriculture, Hokkaido University
笹　賀一郎 Kaichiro SASA	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 教授 Professor, Field Science Center for Northern Biosphere, Hokkaido University
豊田　雅朝 Masatomo TOYODA	北海道大学国際戦略本部 特任准教授／プロジェクトプランナー Associate Professor, Hokkaido University Initiative for Sustainable Development (HUISD), Hokkaido University
大津　和子 Kazuko OTSU	北海道教育大学教育学部 教授 Professor, Department of Education, Hokkaido University of Education
片岡　正光 Masamitsu KATAOKA	小樽商科大学商学部 教授 Professor, Department of Commerce, Otaru University of Commerce
古林　英一 Eiichi FURUBAYASHI	北海学園大学経済学部 教授 Professor, Department of Economics, Hokkai-Gakuen University
野本　啓介 Keisuke NOMOTO	北星学園大学経済学部 准教授 Associate Professor, Department of Economics, Hokusei Gakuen University
細川　俊郎 Toshiro HOSOKAWA	北海道経済連合会 次長 Deputy General Manager, Hokkaido Economic Federation
髙島 肇久 Hatsuhisa TAKASHIMA	国連大学 学長特別顧問 Special Adviser to the Rector, United Nations University

（敬称略）

セミナー・プログラム *Seminar Programme*

8/22 Wed.	AM PM	**参加登録** 札　幌（北海道大学） 集合 10:00 苫小牧（JR 苫小牧駅）集合 12:00 開会式（苫小牧研究林） **講義 1** 「足元から考える森林と社会の未来」 柿澤　宏昭 **苫小牧研究林見学** **歓迎レセプション（野外バーベキュー）**	**Registration** at Sapporo (Hokkaido University) 10:00 at Tomakomai (JR Tomakomai Station) 12:00 Opening Ceremony **Lecture 1** “The Future of Forests and Our Society in Local Perspective” Hiroaki Kakizawa **Site Survey at Tomakomai Experimental Forest** **Welcome Reception (Barbecue Party)**
8/23 Thu.	AM	**フィールドワーク 1 日目** コース A：人と森との共生（白老町） コース B：地域の持続的森林管理と資源循環（むかわ町） コース C：自然環境の保全 （ウトナイ湖及び支笏湖 , 苫小牧市）	**Field Work Day 1** Course A : “Harmonious Coexistence of Humans and Forests” (Shiraoi Town) Course B : “Community-Based Forest Management and Resource Recycling” (Mukawa-cho) Course C : “Conservation of the Environment” (Lake Utonai & Lake Shikotsu, Tomakomai-city)
	PM	**フィールドワーク 1 日目** **グループ討論**	**Field Work Day 1** **Group Discussion**
8/24 Fri.	AM	**講義 2** 「熱帯雨林と地球温暖化」 馬　桓玉 **講義 3** 「持続可能な森林マネジメントのための伝統的知識と手法の活用」 梁　洛輝	**Lecture 2** "Tropical Forest and Climate Change" Hwan Ok Ma **Lecture 3** "Building on Indigenous Practices for Sustainable Forest Management" Luohui Liang
	PM	**フィールドワーク 2 日目** **グループ討論** **発表準備**	**Field Work Day 2** Group Discussion Preparation for Presentation
8/25 Sat.	AM	**北海道大学へ移動** **公開講座** 「森林破壊の現状と未来」 石　弘之 **グループ発表（一般公開）** **閉会式** **フェアウェル・ランチ**	**Transfer to Hokkaido University (Sapporo)** **Public Lecture** "The Present and Future of Forest Deterioration" Hiroyuki Ishi **Group Presentations** **Closing Ceremony** **Farewell Lunch**

実行委員 *Steering Committee Members*

委員長 Chairperson	本堂　武夫 Takeo HONDO	北海道大学副学長 / 理事・国際戦略本部グローバルマネージャー Vice President/ Global Manager, HUISD of Hokkaido University
副委員長 Vice-Chairperson	大和田 勲 Isao OWADA	北海道経済連合会 専務理事 Co-chairperson, Hokkaido Economic Federation
委員 Members	筧　克彦 Katsuhiko KAKEI	国際協力機構（JICA）札幌国際センター 所長 Director, Sapporo International Center, Japan International Cooperation Agency
	町田 真英 Shin-ei MACHIDA	北方圏センター 副会長兼専務理事 Vice-president, Northern Regions Center
	大聖 憲俊 Noritoshi DAISHO	札幌国際プラザ 専務理事 Co-chairperson, Sapporo International Communication Plaza

（敬称略）

講師 *Lecturers*

石　弘之 Hiroyuki ISHI	北海道大学公共政策大学院 教授 Professor, Hokkaido University Public Policy School (HOPS)
柿澤　宏昭 Hiroaki KAKIZAWA	北海道大学農学研究院 教授 Professor, Department of Agriculture, Hokkaido University
馬　桓玉 Hwan Ok MA	国際熱帯木材機関木材工業担当事業部長 Projects Manager, International Tropical Timber Organization (ITTO)
梁　洛輝 Luohui LIANG	国連大学「環境と持続可能な開発」プログラム学術研究官 Academic Programme Officer, Environment and Sustainable Development Programme, United Nations University

（敬称略）

参加申込要領
Application Information

■参加資格：原則として日本の大学に在籍する学部生、大学院生、留学生で、専攻分野は問いません。テーマに関心のある日本在住の若い社会人（テーマについての専門家および大学等ですでに教鞭をとられている方は除く）も歓迎します。通訳はつきませんので、日本語と英語をある程度理解できることがもとめられます。

■Requirements for participation : The seminar is open to Japanese or foreign students enrolled at Japanese universities (undergraduate and graduate students), irrespective of their major. Young professionals residing in Japan and interested in the seminar theme are also welcome, although those working in the subject area are not admissible. Participants are required to understand both English and Japanese.

■期　　間：2007 年 8 月 22 日（水）～ 8 月 25 日（土）
22 日午前北海道大学（札幌市）あるいは、JR 苫小牧駅にて参加登録。25 日昼食後解散。詳細は追って通知します。なお、セミナー期間中、受講生は合宿の上、全プログラムに参加するものとします。

■Date : 22 August - 25 August, 2007 (Wed.-Sat.)
The registration begins in the morning at Hokkaido University and JR Tomakomai Station on 22 August. The seminar ends on 25 August after a farewell lunch. Participants are required to stay for the entire duration of the seminar.

■場　　所：セミナー＆宿泊：北海道大学苫小牧研究林
〒 053-0035　北海道苫小牧市字高丘
Tel : 0144-33-2171 / Fax : 0144-33-2173

公開講座：北海道大学
〒 060-0808 北海道札幌市北区北 8 西 5
Tel : 011-706-2916 / Fax : 011-706-2095
URL : http://www.hokudai.ac.jp/

■Venue : Seminar & Accommodation :
Tomakomai Experimental Forest, Hokkaido University
Ujitakaoka, Tomakomai, Hokkaido 053-0035
Tel : 0144-33-2171　Fax : 0144-33-2173

Public Lecture : Hokkaido University Sapporo Campus
N8W5, Kita-ku, Sapporo Hokkaido 060-0808
Tel : 011-706-2916 / Fax : 011-706-2095
URL : http : //www.hokudai.ac.jp/

■定　　員：36 名

■Number of participants : 36

■費　　用：一人 25,000 円（宿泊費、食費、資料代込。但し交通費は除く）。 なお、留学生（月々 134,000 円以上のいかなる奨学金を受給している人を除く）は選考により参加費用が一部免除されます。免除は、一つのセミナーで受けた場合、同年度の他のセミナーで受けることはできません。

■Fee : The participation fee of Yen 25,000 covers accommodation, meals, and seminar documentation, but does not include travel expenses to and from the seminar site. Foreign students who do not receive a scholarship of more than Yen 134,000 per month for their study in Japan may apply for a partial waiver of the participation fee. Those who receive a waiver of the participation fee cannot apply for it again for a different UNU Global Seminar during the same academic year.

■修 了 証：セミナーの全プログラムを履修し、所定の手続きを完了した参加者には、国連大学から修了証が交付されます

■Certificate : Each participant will receive a UNU certificate upon successful completion of the seminar.

■応募方法：所定の申込用紙に必要事項を記入、申込用紙裏面に参加目的を書いた小論文を記載し、下記へ送付して下さい。郵便、ファックス、電子メールいずれでも可。申込用紙は、国連大学のホームページからも入手できます。

■Application : Please complete the enclosed application form, writing a brief essay on its reverse, and send it to the following address by post, fax, or e-mail. The form can also be downloaded from the UNU website.

■事 務 局：〒 150-8925 東京都渋谷区神宮前 5-53-70
国連大学グローバル・セミナー
北海道セッション事務局
Tel : 03-3499-2811（代表）/ Fax : 03-3499-2828
E-mail : gshokkaido@hq.unu.edu
URL : http://www.unu.edu/gs
ｵﾌｨｽｱﾜｰ：月 - 金 9:30-13:00 / 14:00-17:30

■Secretariat : UNU Global Seminar Hokkaido Session Secretariat
United Nations University
5-53-70, Jingumae, Shibuya-ku, Tokyo 150-8925
Tel: 03-3499-2811 / Fax: 03-3499-2828
E-mail: gshokkaido@hq.unu.edu
URL: http://www.unu.edu/gs
Office hours: Mon.-Fri. 9:30-13:00 / 14:00-17:30

■応募締切：2007 年 7 月 3 日（火）必着

■Deadline for application : 3 July 2007 (Tue.)

■合格通知：応募者はプログラム委員によって審査され、結果は 7 月下旬に郵送されます。

■Notification of Selection : Applications will be reviewed by the Programme Committee. Successful candidates will be notified by the end of July.

■集合場所：2007 年 8 月 22 日（水）
① 10:00　北海道大学学術交流会館前
（正門を入ってすぐ左の建物）
* 新千歳空港から JR 札幌駅まで電車（快速エアポート）で約 45 分、JR 札幌駅から北大正門まで徒歩 10 分

② 12:00　JR 苫小牧駅前
* 新千歳空港から JR 苫小牧駅まで電車で約 45 分

■Registration : 22 August 2007 (Wed.)
① 10:00 Hokkaido University Conference Hall (Gakujutsu-Koryu-Kaikan)
Right side of the Main Gate of Hokkaido University
*From Shin-Chitose Airport to JR Sapporo St. : 45 min. by the Rapid Train (Kaisoku Airport)
*From JR Sapporo St. to the Hokkaido University Main Gate: 10 min. walk
② 12:00 JR Tomakomai St.
*45 min. by train from Shin-Chitose Airport

Edit Date: March, 2017

Editor: - Secretariat of Sustainability Weeks, Hokkaido University
Kita 15, Nishi 8, Kita-ku, Sapporo, Hokkaido, JAPAN 060-0815
TEL: +81-11-706-8031 / E-mail: contact@oia.hokudai.ac.jp

- Division of International Planning, Institute for International Collaboration, Hokkaido University
Kita 15, Nishi 8, Kita-ku, Sapporo, Hokkaido, JAPAN 060-0815
E-mail: planning@oia.hokudai.ac.jp